



ふれあいネットワーク



仏向地区社会福祉協議会
仏向地区民生委員児童委員協議会

外出支援について 研修会 開催

6月19日、仏向地域ケアプラザにおいて「外出支援」について研修会を行いました。講師には、昨年の保土ヶ谷区社会福祉大会でその活動を表彰された千丸台地区社協の会長さんにお越しいただき、千丸台地区の取り組みをお話いただきました。千丸台地区では平成11年から外出支援の事業を始めたとのことで、地域の実情に合わせて運用されているそうです。仏向地区では、この研修を機に役員会で話し合いを重ねました。現在は連合町内会の協力により運転ボランティアを募集している段階です。次年度から、仏向地区でも「病院への送迎サービス」事業が開始できればと準備を進めているところです。

(研修部)



【外出支援研修会の様子】

特別養護老人ホーム

レジデンシャル常盤台を見学しました

今年のアんしん訪問員見学会は、社会福祉法人育明会「特別養護老人ホームレジデンシャル常盤台」を9月20日34名で見学しました。訪問して、①開放的で明るい、②きれいで異臭がない、③職員が元気に挨拶をしていると最初に感じました。見学すると部屋はビジネスホテルよりも広く、リビングスペースでは利用者の表情が明るく楽しんでいる様子で老人ホームとは思えないほどでした。利用者の家族は自由に訪問できるので日頃の状況も確認でき安心だと思いました。また、利用者の皆さんが楽しみにしている新年祝賀の集い、豆まき、お花見などの年間行事を大切にしています。「利用者と家族のニーズに応えてくれる施設」が良い施設だと施設長の高橋さんの想いを実践しているのだと感じました。機会がありましたら一度見学されることをお奨めします。

(Y・Iクラブ)



【施設長の高橋さんから説明を受けている様子】



打ちたてそばを食べる会に招かれて

年に一度のそばを頂く会でしたがお天気は雨。大勢の方がたて水道山町内会館は熱気あふれご馳走を前に会話が弾んでいました。社協の会長のご挨拶に続き征月さんのお話、今年の夏は雨が多く、そばが不作で、新そばではないが、自然相手の畑作り、膳に載るまで大変なことと、感謝して頂かねばとの思いを深くしました。いよいよお待ちかねのご馳走。役員の皆様の心のこもった手作りのかき揚げ、煮物、おそばのおかわり美味しくいただきました。さあ、次は軽く身体を動かして脳トレゲームへ。笑いの中で色々趣向を変え、楽しい時間有り難うございました。最後になりましたが、雨の中役員の皆様本当に有り難うございました。(山岡さんより)

いい汗かいたふれあいウォーク

前夜は雨、心配しながらも11月3日「ふれあいウォーク」を開催しました。今年は135名が参加、仏向町内会館からスタートし、せせらぎの径で合流、秋晴れの下ウォーキングを楽しみました。たちばなの丘公園では、先日丹沢から下りて来たらしい猿出没の話聞き、びっくり！色づき始めた木々と青空のコントラストが素晴らしく、さわやかな風を感じながら公園を抜け倉沢北公園へ。浄水場を巡りゴールの坂本町内会館に到着。クオカードが当たる抽選会でおおいに盛り上がり、名物の市ちゃん焼きそばでお腹を満たしました。皆さん、お疲れ様でした。自然の残る4kmの道のりは仏向に住む喜びを感じるひとときでもありました。(青少年育成部)



すいとんを食べる会

平成30年2月24日(土)
11時30分～坂本町内会館にて
フードドライブにご協力下さい。

おしゃべりサロン

8月はプール遊び。11月は歯科衛生士さんのお話がありました。



楽しくもりもり食べてごちそうさまでした！

9月の仏向おしゃべりサロンはヘルスメイトの方と管理栄養士による「食育」でした。赤黄緑の食べ物をバランス良く取ることや楽しく食卓を囲む大切さなどの話を聴きました。そしてキーマカレー、ひじきの中華風ドレッシング和え、オニオンベーコンマフィン、トマトゼリーを試食しました。みんなで楽しい雰囲気の中で食べたこともあってか、好き嫌いが多くて食べない子も少食な子も…次々に完食！そんな子ども達の姿にママ達は驚き喜んでいました。これをきっかけにお家でも食べてくれていると嬉しいです。
(青少年育成部)



「クリスマスコンサート」

恒例になっています仏向地域ケアプラザ主催、仏向地区社会福祉協議会協賛の「クリスマスコンサート」が12月9日(土)18時半から70人のお客様を迎え、多目的ホールで開催されました。第1部では、日ごろケアプラザで練習を重ねてきた「D・Iクルー」の6人と「レ・アンジュ」の12人の子供たちのダンスが披露され、第2部では、ジャズから歌謡曲まで幅広い演奏・歌とダンスを楽しみ



バルーンの花が一杯咲いたよ

まだ暑さが残る9月30日(土)にお楽しみ会が仏向地域ケアプラザの多目的ホール一杯のお客様と楽しく賑やかに始まりました。腹話術のヨーヨーさんと相棒のしんちゃんのかげに笑ったり一緒に歌ったり、また、ヨーヨーさんに教えてもらいながら赤や青、緑の風船で可愛いお花がたくさん咲きました。楽しい時間は「あっ」というまに過ぎ、帰りぎわに「楽しかったよ」「美味しかったよ」と声を掛けて頂きました。暑さを一瞬忘れられたのでは……。 (老人福祉部)



ました。休憩時には仏向地区社会福祉協議会から軽食を提供しました。



もったいないないを有り難うに

10月11日に仏向町内会館で、フードドライブの公開講座を開催し、国内でこの活動を推進している「セカンドハーベストジャパン」の田中入馬氏のお話を聞きました。ところでフードドライブってなに？家庭で余っている食品を持ち寄り、広く地域の福祉団体や施設などに提供する活動です。日本では、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品ロスが年間621万トンあります。食品ロスの削減や未使用(賞味期限3ヶ月以上)の食品を有効利用する活動です。お宅には、封をきらないまま保管されて、このまま使わないかも、という食品はありませんか？あるという方は、もったいないからフードドライブしましょう。皆様の家庭から集まった食品によって食べる喜びや、社会とのつながり、安心も届けられます。たった一つの缶詰でも、空腹を満たす以上の希望と有り難うが詰まっています。仏向地区社協では、平成28年度からフードドライブに取り組んでいますが、少しずつ地域に広がっていることを実感します。今後とも是非ご協力をお願いします。
(研修部)



<編集後記>

また一つ年を重ねてしまいました。編集会議も手より口が多くなり作業は難航。若い力を貸して頂ければ幸いです。